気軽に使できるコペルニクスブラウザの初期設定（Default）のレイヤーに、8月から山火事レイヤーが加わっています。前号のドナウ川の水不足を調べているときに「おや」と気づきました。 ①②

これまで：レイヤー表示構成（コンフィギュレーション＝Configuration）の山火事（wildfire）を選択して山火事レイヤーを使用していました。

8月4日から変更したようです。

現在：意識しないで可視化レイヤーの山火事レイヤーを使用可能です。

ヨーロッパやアメリカやカナダ等で急増している山火事発生に対応しているのでしょうか。改めて山火事レーヤーの持ち味を確認します。

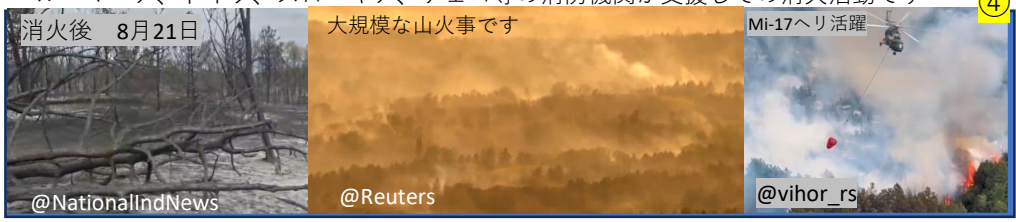
・ほぼ自然な観測画像が利用できる。
・山火事の煙が広がっていても、ある程度地表の様子が確認できる。
・赤やオレンジの色で火災現場を表現している。
（B02、B03、B04、B08、B8A、B11、B12を使用）

前号でドナウ川を巡りました。海運でも重要なドナウ川は、河口のドナウデルタのスリナ川の河口が起点とされるドナウ川航路が設けられています。上流に向かってキロポストが設定されています。「1170 rkm（リバー・キロメートル）」上流がセルビアの首都ベオグラードです。その水路94km下流にラム要塞（ようさい）があります。（1076rkm地点）

このラム要塞の西北4～20kmのデリブラツカ・ペシュチャラ特別自然保護区で、7月末から火災が続いています。センチネル２山火事レイヤーと、山地の様子を伝える「XX.com」投稿画像です。 ③④

ドナウ川とカルパティア山脈の斜面囲まれている。ユネスコの**世界遺産登録1695**

ルーマニア、ドイツ、スロバキア、チェコ等の消防機関が支援しての消火活動です



コペルニクスブラウザのレイヤー表示構成の初期設定に山火事レイヤーが加わった背景を、改めて深く考えます。

ラム要塞位置情報　44.8127,21.3302